



Future Sessions

イノベーション・ファシリテーター 講座 第9期 体験セッション

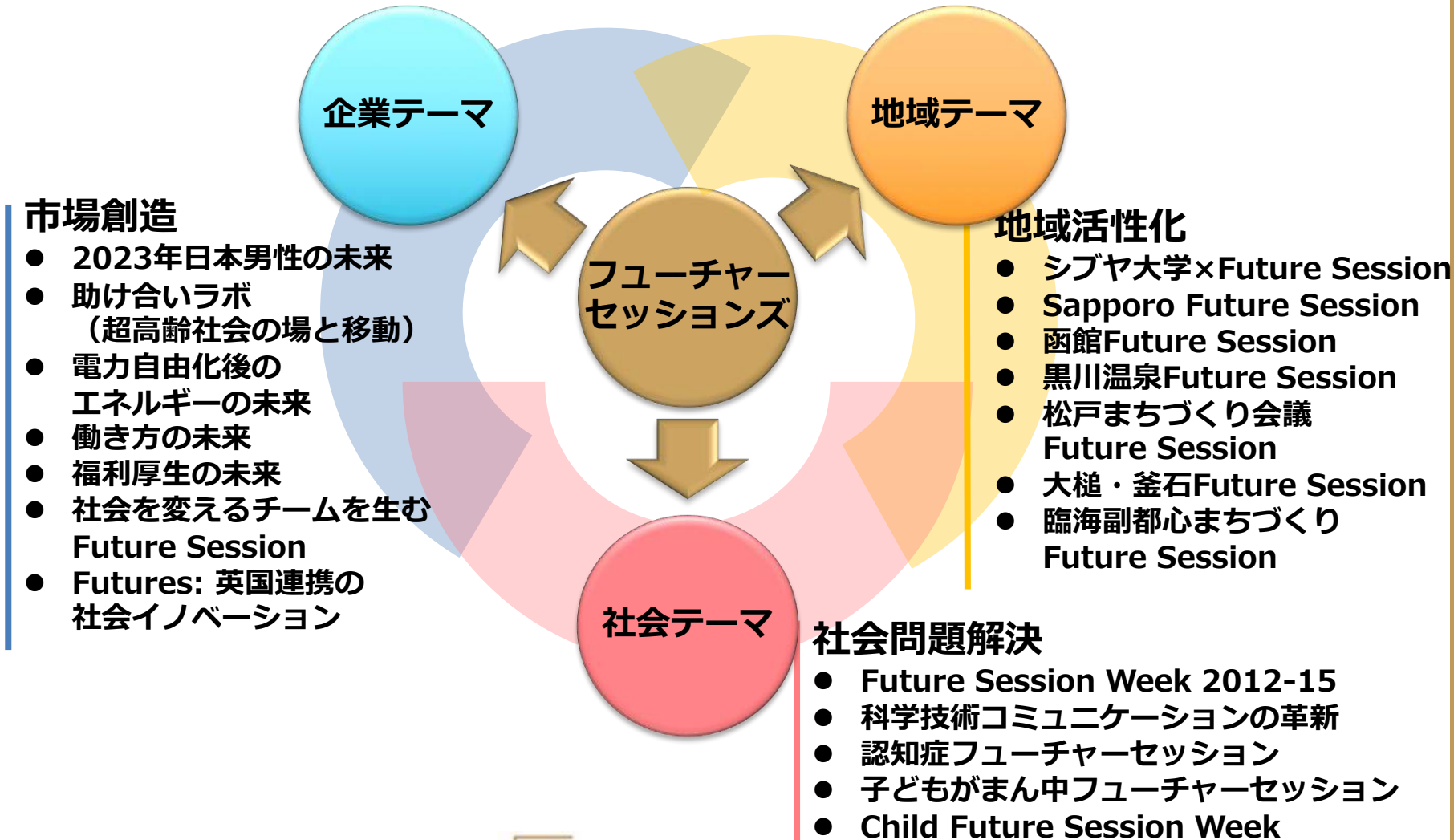
フューチャーセッションの説明





フューチャーセッションズ 会社紹介

セクター横断の対話と協業の場「Future Session®」を提供し、社会イノベーションを実現するアクションファーム



自分たちの未来を信じられる、 ワクワクした社会へ。

私たちフューチャーセッションズが目指すのは、
一人ひとりの市民が社会全体のエコシステムを考えて行動し、共創する社会です。

あらゆる世界、あらゆるセクター、あらゆる産業、あらゆる地域、
あらゆる職種で、参加型イノベーションが起きている状態。
その中心に、ファシリテーター型のリーダーが存在する。
そんな未来に向けて、一緒に行動する仲間を募っています。

課題解決の道のりを描き、一貫してイノベーションを
サポートする仕組みが、私たちにはあります。

Future Session プログラム

① Future Session

生み出す場

② Innovation Facilitator

設計する人

③ OUR FUTURES

共有するツール

Future Session

1

「Future Session」は、

多様な人々との対話(=自由な雰囲気で行なわれる真剣な話し合い)を通じて、
課題解決に向けたアイデアやアクションプランを生み出す場です。

企業、行政や自治体、NPO/NGO、大学機関、生活者など私たちの幅広いネットワークから、
テーマに即したステークホルダーを厳選。

ブレストなどさまざまな対話の手法をもとに「本音の想い」を利害関係なく語り合い、
その化学反応によって、課題に対する答えを紡いでいきます。

時代は、「会議」から「対話」に。

ただの井戸端会議で終わらず、「対話」を設計。
そのためにも必要なのが、

Innovation Facilitator

「イノベーション・ファシリテーター」とは、
課題解決への道筋を立て、「Future Session」のテーマを設計する人。
そして実際のセッションをとりまとめ、
具体的な行動のきっかけづくりをサポートしていく人のことです。

一言でいうと、「Future Session」を駆使して、課題解決につながるイノベーションを先導する存在。
そんな「イノベーション・ファシリテーター」の役割を担い、
さらに育成までを行なっていくのも私たちの仕事です。

イノベーションは、人から、はじまる。

そして、組織全体にナレッジ共有を
果たすためのツールもご用意。

OUR FUTURES



「OUR FUTURES」は、「Future Session」の企画立案、運営のサポートを
オンラインで行なえるWebサービスです。

開催後のレポートや共有、コミュニティの形成までを一貫して支援するので、
セッションの様子や、そこで生まれたアイデアやアクションについてを、
参加していないメンバーにも発信することが可能。
プロジェクトに対する興味喚起と理解、さらには自分ごと化の拡大を目指せます。

「面白そう」の、輪が広がる。



Future Session® の特徴

「社会が求めるイノベーションとは何か？」
Future Session® が求められる背景

背景

不確実性の
高まり

CSV経営への
意識の高まり

他業界技術の
必要性の高まり

自主性や主体性
を活かした環境

中立型人財の
必要性の高まり

これまでのイノベーション

フォアキャストによる
他社と横並びの戦略

自組織の成長に繋がる
自社課題の設定

自社独自の
自前主義な技術開発

プロセスの標準化による
トップダウン型のクローズ環境

プロセスの最適化を生む
MBA型人財

Future Session® のイノベーション

バックキャストによる
自社独自の創造型戦略

社会課題の解決に繋がる
共創課題の設定

共創による
オープンな技術開発

多様な個人の自主性を活かした
ボトムアップ型のオープン環境

Win-win関係から共創を生む
ファシリテーター型人財

未来

フォアキャストイング (確率の高い未来を予測する)

予測をしようとする、確からしさを求めるために、
現状の「変わらない理由」に絡めとられてしまう

現状

バックキャストイング (重大な変化を予期し、備える)

極端な未来が「来るもの」と仮定して、
「そうなったとき、私たちはどうしているだろうか？」
と考える（できない理由ではなく、できたときのことを考える）

「どんな問題を解決するのが得意なのか？」
問題の識別と解決方法

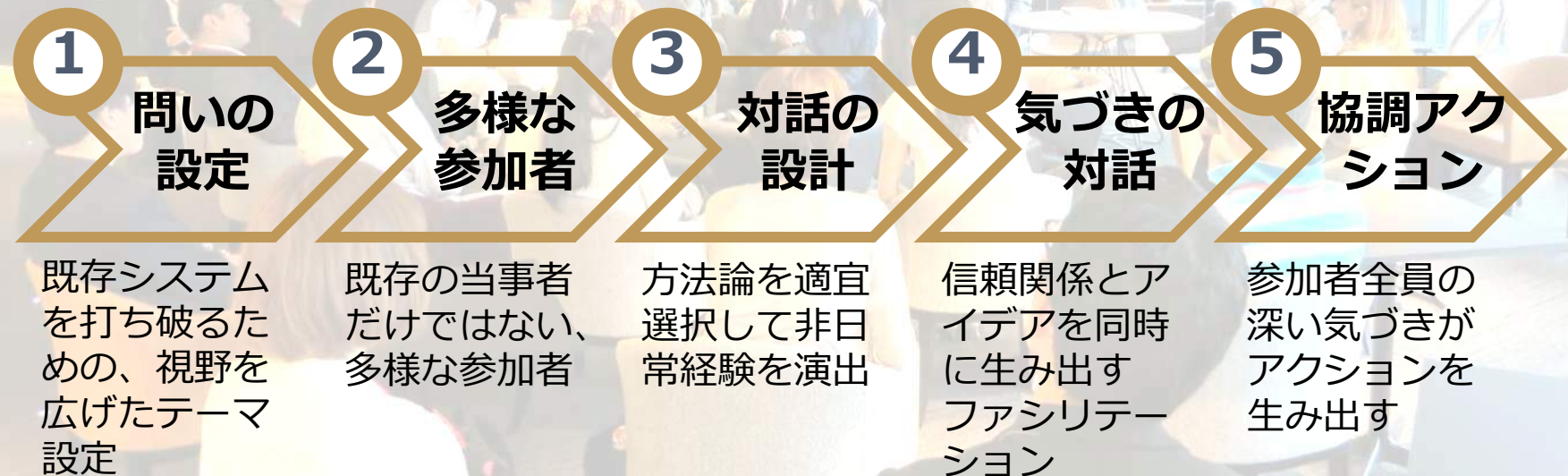
	問題の識別	問題の時間軸	解決方法(例)	特徴
顕在型 問題解決	顕在化している 問題 (既に見えている)	現時点	財務分析 アンケート調査	顕在化しているため、 素早いソリューション が重要な問題解決
潜在型 問題解決	潜在化している 問題 (分析すると見える)	現時点～近未来	インタビュー エスノグラフィ (観察学)	潜在化しているため、 深い洞察と共に新しい ソリューションを生み 出す問題解決
創造型 問題解決	創造する 問題 (未来に仮説を立てる)	近未来～未来	シナリオ ^o ランニング フューチャーセッション [®]	時代の潮流を創造し、 バックキャストिंग して、創造的な未来に 向けてソリューション を生み出す問題解決

Future Session® :

未来に向けて「共創」し、「協力して行動できる」状況を生み出す場

未来のステークホルダーを招き入れ、創造的な対話を通して、未来に向けての「新たな関係性」と「新たなアイデア」を生み出し、ステークホルダー同士が「協力して行動できる」状況を生み出すための場

Process :

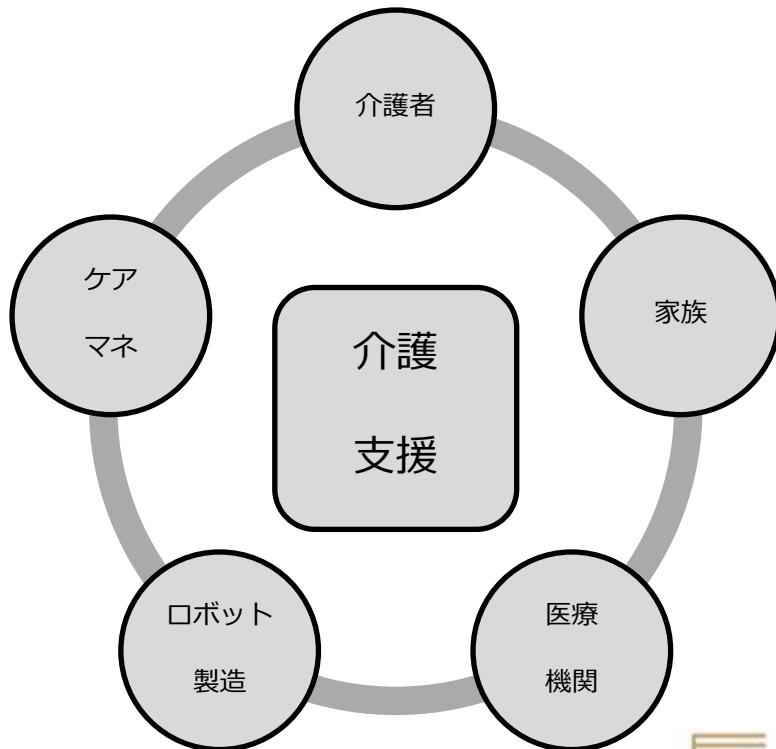


既存システムを打ち破る視野を広げた問いの設定を行い、 既存の当事者だけではない多様なステークホルダーを招く

■ 問いの設定とステークホルダーの例

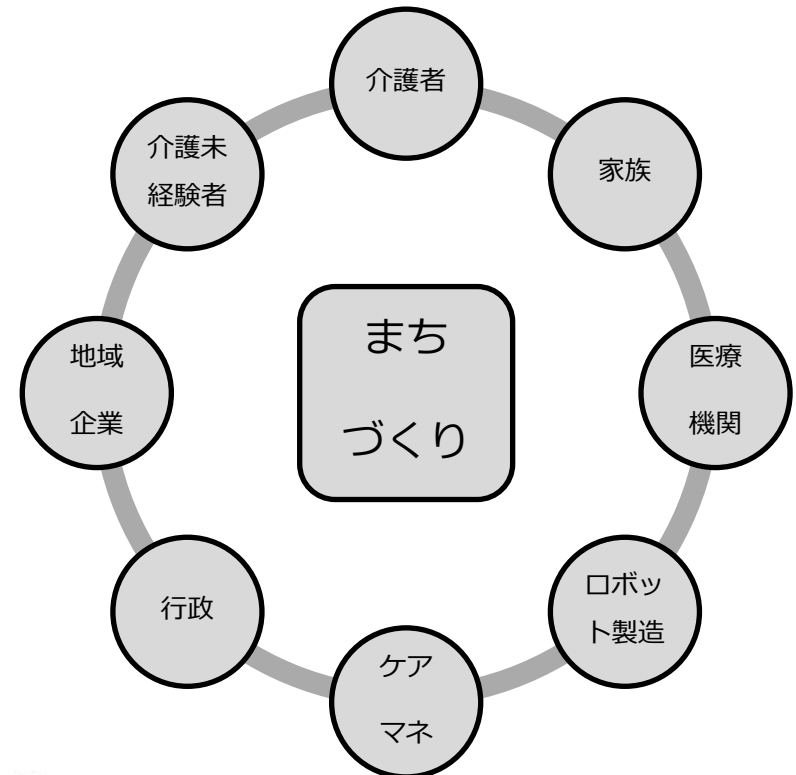
家族にとっての介護生活の未来

家族が支援しやすい介護環境をどう作るか？



まちにとっての助け合い介護の未来

介護になっても暮らしやすいまちをどう創るか？



何をやるか？

議論

どうやるか？

テーマへの結論を出す

一つの結論を出すために、何が正しいか？最善か？など、意見の正当性について、考え方のぶつけ合いで、話をする

何をやりたいのか？

対話

どうやりたいのか？

テーマへの意見から、相互理解をする

新しい発見・探求を行うために、テーマを念頭に、話し、聴き、質問によって相手の知性を引き出すことで、考え方の背景などを含めた相互理解を深めながら、話をする。

自由に

会話

楽しい

相手との関係性づくり

自由に、気の向くままに、楽しむための言葉のやりとり。



体験セッション



本日のグラウンドルール

1. 一人ひとりの「**想い**」を大切にする
2. お互いの**違い**や**多様性**から学び、
アイデアを生み出す源泉とする
3. 参加者全員で発言機会を提供しあい、
よい**関係性**をつくりあげる
4. いつもの主張をただ話すのではなく、
その場で感じたことを大切にする
5. 今日この場で一緒になった縁を大切に、
アクションを支援し合う

お願い

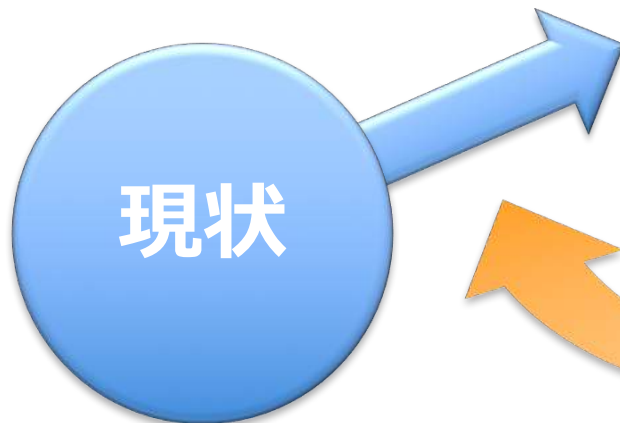


- 対話の時間が終了したら、ファシリテーターが手を挙げます
- それに気づいた人は、手を挙げて、話をそこでやめて下さい
- 全員が手を挙げて、会場全体が静かになるまで、手を挙げていて下さい

未来思考

フォアキャストイング (確率の高い未来を予測する)

予測をしようとする、確からしさを求めるために、
現状の「変わらない理由」に絡めとられてしまう



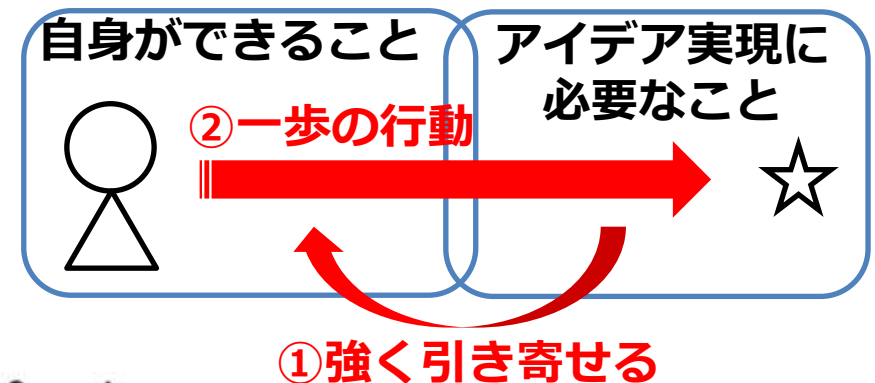
バックキャストイング (重大な変化を予期し、備える)

極端な未来が「来るもの」と仮定して、
「そうなったとき、私たちはどうしている
だろうか?」と考える (できない理由では
なく、できたときのことを考える)



体感していただきたかったこと

- 多様性に富んだ方との対話から、多くの気づきを得られること
- 未来シナリオを深めることで、今まで想像できていなかった困りごとやアイデアが創出可能になること
- イノベーションは、新しい気づきから生まれた実現に必要なことを、強く自身へ引き寄せた一歩の行動から生まれる





終わりに

事実を元に、未来洞察を毎週配信

Facebook の“OUR FUTURES”へ「いいね！」をお願いします。
記事のシェアも合わせて、お願いします。



<https://www.ourfutures.net/stories>

イノベーション・ファシリテーター
— 3カ月で社会を変えるための思想と実践



裏方ほどおいしい仕事はない!



フューチャーセンターをつくらう
— 対話をイノベーションにつなげる仕組み



シナリオ・プランニング
— 未来を描き、創造する



サラサラの組織
— あなたの会社を気持ちいい組織に変える、七つの知恵



コミュニティ・オブ・プラクティス
— ナレッジ社会の新たな知識形態の実践



発想を事業化するイノベーション・ツールキット
— 機会の特定から実現性の証明まで



ゲームストーミング
— 会議、チーム、プロジェクトを成功へと導く87のゲーム





ありがとうございました



フューチャーセッションズ
会社紹介

フューチャーセッションズの実践事例

フューチャーセッションズは、セクター横断のイノベーション・プラットフォームを提供します。

企業に対しては、ブランディング、マーケティング、新事業創出、オープンイノベーション、CSV (Creating Shared Value)に向けた取り組みを他セクターとの対話と協業を通じて、創造的に推進します。

自動車メーカー、電機メーカー、日用品メーカー、エネルギー事業、観光事業、科学コミュニケーション、地域づくりなど、多種多様なシーンでのフューチャーセッションを重ね、膨大な専門家と実践者のネットワークを保有しています。

これらすべての対話のアーカイブをOUR FUTURESという独自システムに蓄積し、未来のイノベーションに役立てています。



企業テーマ

地域テーマ

フューチャー
セッションズ

社会テーマ

企業イノベーションプロジェクト

- メディアサービス企業の新戦略具体化のフューチャーセッション
- エネルギー系企業のビジョン具体化のフューチャーセッション
- コミュニティの未来：電機メーカーの社会イノベーション・フューチャーセッション
- 男性の未来：化粧品メーカー 社会イノベーションに向けたフューチャーセッション
- 助け合いラボ：自動車メーカーと3つの自治体と共同の社会イノベーションに向けたフューチャーセッション
- 企業横断オープンイノベーション：ブリティッシュカウンシル協業による日英での高齢社会フューチャーセッション

まちづくりプロジェクト

- シブヤ大学フューチャーセッション
- 調布フューチャーセッション
- 黒川温泉フューチャーセッション
- 札幌市商店街フューチャーセッション
- 岩手県大槌町フューチャーセッション
- 岩手県釜石ものづくりフューチャーセッション
- 臨海副都心の未来
- 代官山フューチャーセッション

社会問題解決プロジェクト

- 文科省主催 COIワークショップ
- 大学国際広報フューチャーセッション
- フューチャーセッションウィーク2012～2014
- 認知症フューチャーセッション
- チャイルドフューチャーセッション
- 鎌倉市「エネルギー基本計画」策定セッション

株式会社フューチャーセッションズは、日本で唯一のフューチャーセッション企画・運営の専門家集団です。

企業はもちろん、行政、NPOなどともセクター横断の場を多数実践し、多様なステークホルダーに受入れられるファシリテーション、プログラム、プロセスを有しています。また、各方面で活躍、実践されているフューチャーセッションに関心の高い専門家、クリエイティブクラスなどの多様なネットワークを保有しており、セッションの多様性を担保する際に活用可能です。1回のワークショップの実施・ファシリテーションにとどまらず、アクション、イノベーションを起こすプロジェクトのマネジメント、プロデュースを行います。

会社名：株式会社フューチャーセッションズ

Future Sessions Inc.

設立：2012年6月

所在地：東京都渋谷区神宮前5-12-7 CULTURE表参道

代表取締役：野村恭彦

代表取締役略歴：

博士（工学）。慶應義塾大学大学院理工学研究科 開放環境科学専攻 後期博士課程修了。

富士ゼロックス株式会社入社。同社の「ドキュメントからナレッジへ」の事業変革ビジョンづくりを経て、2000年に新規ナレッジサービス事業KDI(Knowledge Dynamics Initiative) を立ち上げ。

2012年6月、企業、行政、NPOを横断する社会イノベーションをけん引するため、株式会社フューチャーセッションズを創設。

著書に「サラサラの組織」、「裏方ほどおいしい仕事はない」、「フューチャーセンターをつくろう」、

監訳に「コミュニティ・オブ・プラクティス」、「ゲームストーミング」、「コネクト」、「シナリオ・プランニングー未来を描き、創造する」など。

事業：

フューチャーセッションの企画・運営

新規事業、新商品開発などのイノベーション・ファシリテーション

社会的マーケティング/ブランディングのコンサルティング

メディア・プラットフォームの運営

主要取引先：

国立研究開発法人 科学技術振興機構

花王株式会社

慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科

株式会社資生堂

ソニー株式会社

ソフトバンク株式会社

大成建設株式会社

トヨタ自動車株式会社

パナソニック株式会社

ブリティッシュ・カウンシル

株式会社リクルートライフスタイル など